

家庭用
マイコン炊飯ジャー〈炊きたて〉

おとなの

tacook
取扱説明書
保証書つき

このたびは、お買い上げまことに
ありがとうございます。

ご使用になる前に、この
取扱説明書を最後まで
お読みください。

お読みになった後は、
お使いになる方がいつで
も見られるところに必ず
保管してください。



ご意見をお寄せください。

<http://www.tiger.jp/>

もくじ
はじめに

- 1 安全上のご注意 2
- 2 各部のなまえとはたらき ... 6
- ごはんをおいしく
炊くためのコツ 7

使いかた

- 3 ごはんを炊く前の準備 8
- 4 ごはんの炊きかた 10
- 5 ごはんが炊きあがったら ... 11
- 6 炊きあがり予約タイマー炊飯のしかた... 12
- 7 保温について 14
- 8 再加熱のしかた 15
- 9 煮込み料理の作りかた 16
- 10 ごはんとおかずを同時に作る
(同時調理) 18
- 11 お手入れのしかた 21

困ったときは

- 12 うまく炊けない?と思ったら ... 24
- 13 煮込み料理や同時調理がうまく
できない?と思ったら 26
- 14 故障かな?と思ったら 27
- こんな表示が出たときは ... 28

その他

- 現在時刻の合わせかた 29
- 仕様 30
- 器具用プラグがはずれたときや、
停電があったとき 30
- 消耗品・別売品の
お買い求めについて 31
- 保証とサービスについて ... 31
- 連絡先 31

この製品は日本国内交流 100V 専用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、海外でのアフターサービスもできません。

This product uses only 100 V (volts), which is specifically designed for use in Japan. It cannot be used in other countries with different voltage, power frequency requirements, or receive after-sales service abroad.

本产品仅限于日本国内的 100V 交流电压下使用。不可在日本之外的国家的不同电压和电源频率下使用。在海外也不提供售后服务。

1 安全上のご注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

※ここに表した注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

※本体に貼付しているご注意に関するシールは、はがさないでください。

表示内容を見逃して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、以下の表示で区分して説明しています。



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{*1}を負うことが想定される内容を示します。



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害^{*2}を負うことが想定されるか、または物的損害^{*3}の発生が想定される内容を示します。

*1 重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど、感電などをさします。

*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



注意

△記号は、警告、注意を示します。具体的な注意内容は図記号の中や近くに絵や文章で表します。



禁止

○記号は、禁止の行為であることを示します。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で表します。



指示

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を示します。具体的な指示内容は図記号の中や近くに絵や文章で表します。



警告



禁止

交流 100V 以外では使わない。
（日本国内 100V 専用）
火災・感電の原因。



必ず実施

定格 15A 以上のコンセントを
単独で使う。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火するおそれ。



禁止

電源コードは、破損したまま使わない。また、電源コードを傷つけない。
（加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むなど）
火災・感電の原因。



必ず実施

差込プラグにほこりが付着している場合は、よくふき取る。
火災の原因。



必ず実施

差込プラグは根元まで
確実に差し込む。
感電・ショート・発煙・発火のおそれ。



禁止

電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。
感電・ショート・発火の原因。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、差込プラグの
抜き差しをしない。
感電やけがをするおそれ。



禁止

器具用プラグ（磁石式）の先端に
ピンなど金属片やごみを
付着させない。
感電・ショート・発火の原因。



禁止

器具用プラグをなめさせない。
乳幼児が誤ってなめないように
注意すること。
感電やけがの原因。



禁止

炊飯中は、絶対に
ふたを開けない。
やけどをするおそれ。



警告



禁止

内なべを入れずにクッキングプレートを使わない。
発火・発煙・やけどの原因。



接触禁止

蒸気孔に顔や手を近づけない。
やけどをするおそれ。特に乳幼児には、さわらせないように注意する。



禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わない。
やけど・感電・けがをするおそれ。



水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電のおそれ。



分解禁止

改造はしない。
修理技術者以外の人、
分解したり修理をしない。
火災・感電・けがの原因。



禁止

すき間にピンや針金などの金属物や、異物を入れない。
感電や異常動作によるけがのおそれ。



必ず実施

ふたを閉めるときは、上枠やフック部付近に付着したごはんつぶ・米つぶなどを取り除き、「カチッ」と音がするまで確実に閉める。
蒸気もれたり、ふたが開いて内容物がふき出し、やけどやけがをするおそれ。



必ず実施

異常・故障時には、直ちに使用を中止する。
そのまま使用すると、火災・感電・けがのおそれ。
〈異常・故障例〉
・ご使用中、電源コード、差込プラグが異常に熱くなる。
・炊飯ジャーから煙が出たり、こげくさいにおいがする。
・炊飯ジャーの一部に割れ、ゆらみ、がたつきがある。
・内なべが変形している。
・その他の異常や故障がある。
すぐにプラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼する。



禁止

取扱説明書（付属のクックブックを含む）に記載以外の用途には使わない。
蒸気や内容物が噴出し、やけどやけがをするおそれ。

〈してはいけない調理例〉
・ポリ袋などに具材や調味料を入れて加熱する。
・クッキングシートなどを落としぶた代わりに使用する。



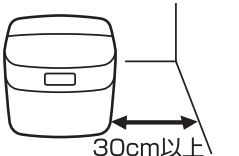
禁止

不安定な場所や、熱に弱いテーブルや敷物などの上では使わない。
火災やテーブル・敷物を傷める原因。



禁止

壁や家具の近くでは使わない。
蒸気や熱で、傷み・変色・変形の原因になるため、壁や家具からは 30cm 以上はなして使う。
キッチン用収納棚などを使用する際は、中に蒸気がかからないように注意する。



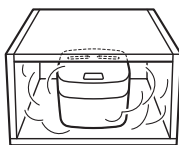
⚠ 注意



禁止

操作パネル部に蒸気があたるような狭い空間で使わない。

蒸気や熱で、操作パネル部の変形や本体の傷み・変色・変形・故障の原因。スライド式テーブルでは、蒸気があたらないように引き出して使用する。



禁止

差込プラグに蒸気をあてない。

火災・感電・発火のおそれ。スライド式テーブルでは、差込プラグに蒸気があたらない位置で使用する。



禁止

荷重強度が不足しているスライドテーブルでは使わない。

落下によるけが・やけど・故障の原因。使用する前に、荷重強度が十分に満足していることを確認する。



禁止

水のかかるところや、火気の近くでは使わない。

感電や漏電・本体の変形や火災・故障の原因。



禁止

専用内なべ以外は使わない。

過熱、異常動作の原因。



禁止

クッキングプレートはこの製品以外には使わない。

火災・やけどのおそれ。



禁止

この製品専用の電源コード以外は使用しない。電源コードを他の機器に転用しない。

故障・発火のおそれ。



禁止

カラだきをしない。

故障や過熱、異常動作の原因。



禁止

IH クッキングヒーターの上では使わない。

故障の原因。



必ず実施

ふたを開けるときの、蒸気に注意する。

やけどのおそれ。



接触禁止

使用中や使用直後は、高温部にふれない。

やけどの原因。



プラグを抜く

使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。

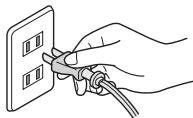
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。



必ず実施

必ず差込プラグを持って引き抜く。

感電やショートして発火するおそれ。



禁止

タコ足配線はしない。

火災のおそれ。



必ず実施

取り扱いはいないに行う。

落としたり、強い衝撃を加えたりすると、けがや故障の原因。



必ず実施

お手入れは、本体が冷えてから行う。

高温部にふれることによるやけどのおそれ。



禁止

丸洗いはしない。

本体を丸洗いしたり、本体内部や底部に水を入れたりしない。ショート・感電のおそれ。



禁止

炊飯中は本体を移動しない。

やけどやふきこぼれの原因。

器具用プラグがはずれて、ごはんが炊けない原因。



接触禁止

本体を持ち運ぶ際は、フックボタンにふれない。

ふたが開いてけがや、やけどをするおそれ。

末長くご使用いただくためのご注意

●こげついたごはんつぶ、米つぶなどは取り除く。

蒸気もれ・ふきこぼれ・故障やおいしく炊けない原因。

●炊飯中、本体に布などをかけない。

本体やふたの変形・変色の原因。

●冷めたごはんを、再加熱（保温）しない。

においなどの原因。

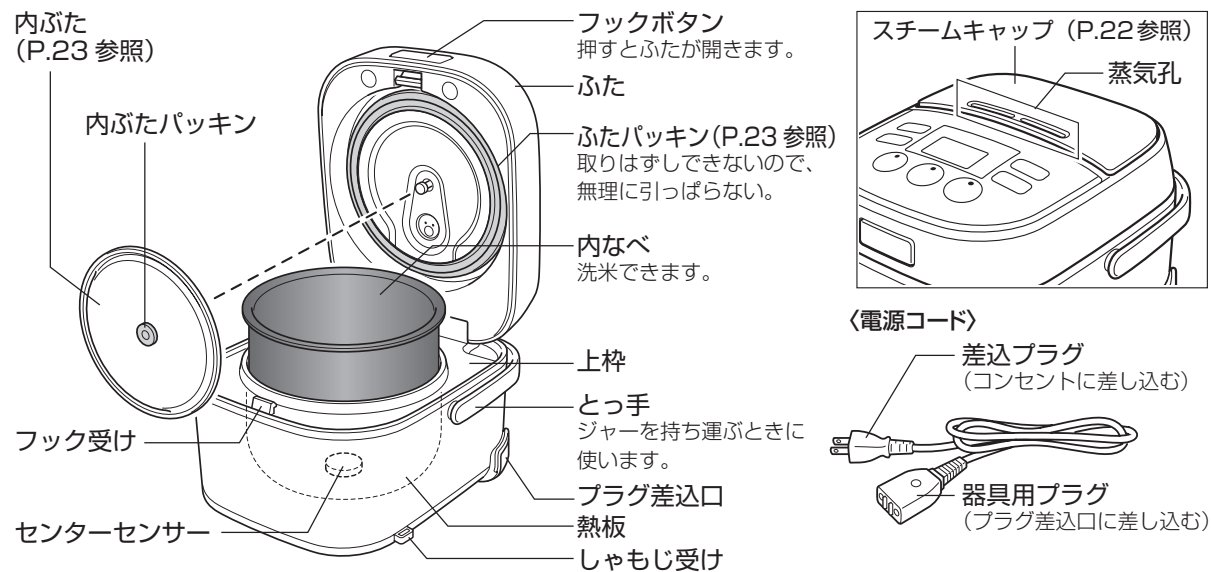
●機能・性能を維持するため、製品に穴を設けてありますが、この穴からまれに虫等が入り故障することがあります。市販の防虫シートを使用する等、ご注意ください。また、虫等が入り故障した場合は、有償修理になります。お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口までお問合せください。

●内なべのフッ素加工は、ご使用にともない消耗し、はがれることがありますが、人体には無害で、炊飯や保温性能も問題ありません。気になる場合や、変形・腐食した場合は、お買い求めできます。お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口までお問合せください。

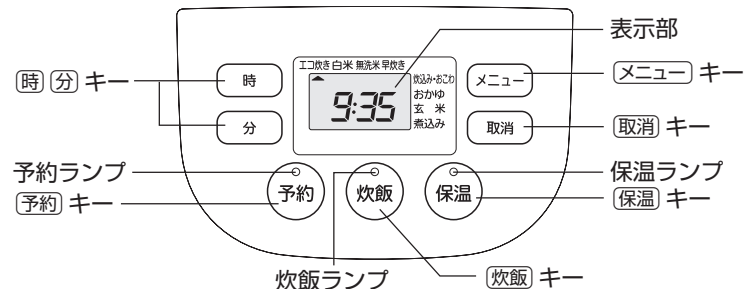
●内なべのフッ素加工面のふくれやはがれ、変形の原因になるため、必ずお守りください。

- ・内なべをガス火にかけたり、IH クッキングヒーター・電子レンジなどに使用しない。
- ・白米・無洗米以外を保温しない。
- ・内なべの中で酢を使用しない。
- ・付属品か木製品以外のしゃもじを使用しない。
- ・金属製のおたまやスプーン、泡立て器など、かたいものを使用しない。
- ・内なべにザルなどをのせない。
- ・内なべに食器類など、かたいものを入れない。
- ・金属へらやナイロンたわしなど、かたいものでお手入れしない。
- ・食器洗浄機や食器乾燥器などの使用はしない。
- ・洗米時、内なべに強い力を加えない。
- ・内なべが変形した場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口までお問い合わせの上、お買い求めください。

2 各部のなまえとはたらき



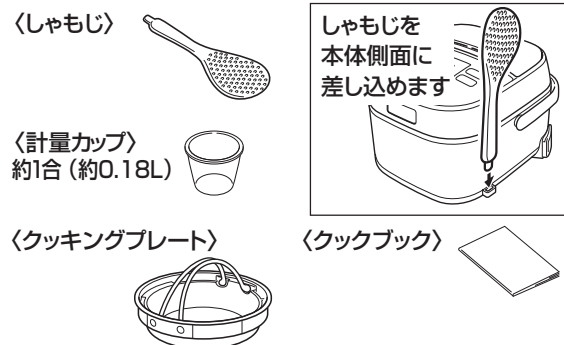
〈操作パネル部〉



※表示部に、静電気によるにじみが出る場合がありますが、故障ではありません。
気になる場合は、かたくしぼった布でふき取ってください。静電気が除電され、にじみが軽減されます。

※〔炊飯〕キー・〔取消〕キーの中央の凸部(●)は、目の不自由な方に配慮したものです。

付属品の確認



音について

炊飯中・むらし中・保温中・再加熱中にする下記の音は、異常ではありません。

- 「カチカチ」という音 (マイコン制御の音)
- 「ピチピチ」という音 (熱により金属が収縮してこすれ合う音。)
- 水のはじける音 (炊飯中・むらし中のみ)

時刻の確認

時刻は24時間で表示されます。時刻が合っていないときは、現在時刻に合わせてください。(P.29)

リチウム電池について

リチウム電池を内蔵していますので、差込プラグを抜いても現在時刻や予約時刻を記憶し続けます。

- リチウム電池は、差込プラグを抜いた状態で4～5年の寿命があります。
- リチウム電池が切れると、差込プラグを差し込むと「0:00」が点滅します。通常の炊飯はできますが、現在時刻や予約時刻、保温経過時間の記憶は、差込プラグを抜くと消えてしまいます。

ご注意

リチウム電池は、お客様ご自身では交換できません。

新しいリチウム電池との交換は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口までお問合せください。

ごはんをおいしく炊くためのコツ

炊く前の準備は8ページ、炊きかたは10～13ページをお読みください。

良いお米を選び、涼しい場所に保存

精米日の新しい、粒のそろったつやのあるお米を選びましょう。保存は、風通しの良い、涼しくて暗い場所に。



付属の計量カップで正確にはかる

(1カップは約0.18L)

※無洗米も付属の計量カップではかりましょう。本製品は炊きかたを工夫していますので、無洗米専用の計量カップは必要ありません。



洗米は手早く

たっぷりの水で手早くかき混ぜ水を捨て、水が澄むまで手早く洗いましょう。



分づき米・胚芽米・麦飯・発芽玄米・雑穀米を炊くときは「白米」メニューを選びましょう

※雑穀や大麦を白米に混ぜて炊くときは、白米の上にのせて炊いてください。

※白米と比べて、おこげがつく場合があります。

無洗米を炊くとき

- 無洗米と水を入れた後、ひと粒ひと粒が水になじむように、底からよくかき混ぜてください。(上から水を入れただけだと、お米が水になじまず、うまく炊けない原因になります。)
- 水を入れて白くにごるときは、1～2回水を入れ替えてすぐことをおすすめします。(白くなるのは米のデンプン質でぬかではありませんが、そのまま炊くと、こげたり、ふきこぼれや、うまく炊けない原因になります。)



お米の種類やお好みに合わせて水加減しましょう

水加減をするとき、以下の基準の目盛より水量を減らしたり、増やしたりする場合、1/3目盛以上の増減は避ける。ふきこぼれ等の原因となります。

●水加減の目安表

メニュー	水加減の目安 (内なべ内側の目盛に合わせる)
エコ炊き	「エコ」の目盛を目安にお好みで。
白米・早炊き	「白米」の目盛を目安にお好みで。
無洗米	「白米」の目盛を目安にお好みで。
炊込み	「白米」の目盛を目安にお好みで。
おこわ (もち米とうるち米)	「白米」と「おこわ」の目盛の間。(もち米だけの場合より水量は多めに。)
おこわ (もち米)	「おこわ」の目盛。
おかゆ	全がゆの場合は、「おかゆ・全」の目盛。五分がゆの場合は、「おかゆ・五分」の目盛。
玄米	「玄米」の目盛。

※胚芽米・麦飯・発芽玄米・分づき米・雑穀米は、「白米」の目盛を目安に水加減してください。
※発芽玄米・雑穀 (麦飯含む) は市販の袋に水加減などの記載があるときは、その内容に従い、お好みで水加減してください。

具を入れて炊くとき

1カップに対して具は約70g以下。調味料はよくかき混ぜ、具はお米の上にのせます。具を入れて炊く場合の最大炊飯量 (下表) は必ず守りましょう。

炊込み	2合以下
おこわ	2合以下
全がゆ	0.5合以下
玄米	1.5合以下

おこわを炊くとき

洗米後、お米が水より上に出ないように平らにして炊飯しましょう。



玄米に白米を混ぜて炊くとき

- 玄米が白米よりも多いときは、「玄米」を選んでください。(P.10 参照)
- 玄米と白米が同量のとき、玄米が白米よりも少ないときは、「白米」を選んでください。(P.10 参照) (このとき玄米は、1～2時間つけおきして吸水させてから炊いてください。)

「エコ炊き」メニューについて

「エコ炊き」は、できるだけ消費電力を抑えて、炊飯するメニューです。

「白米」メニューに比べて、消費電力量が約9～18%少なくなります。火力を抑えていますので、少しかために炊きあがる場合があります。かたさが気になる場合、「白米」メニューをお試しください。

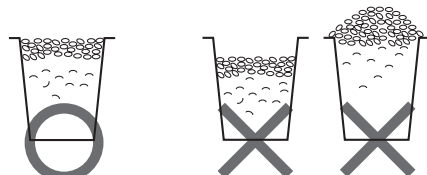
3 ご飯を炊く前の準備

1 お米をはかる

必ず付属の計量カップではかります。
※付属の計量カップすりきり一杯で約1合（約0.18L）

ワンポイント 無洗米も付属の計量カップではかってください。

〈正しい計量例〉 〈間違った計量例〉



ご注意 指定の炊飯量（P.30の仕様表参照）以外で炊かない。うまく炊けない原因。
※具を入れて炊く場合はP.7参照。

2 お米を洗う（内なべで洗米できます）

※無洗米の場合は、P.7参照。

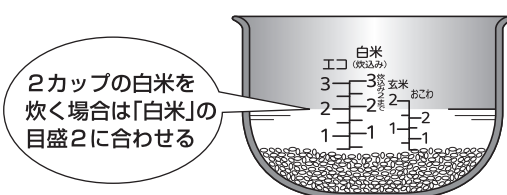


ご注意 ●お湯（35度以上）で洗米や水加減しない。うまく炊けない原因。
●強い力で洗米しない。内なべが変形してうまく炊けない原因。

3 水加減する

内なべを水平に置き、内なべ内側の目盛に合わせて水加減します。

ワンポイント お米の種類・メニューを確かめてお好みで水加減します。（P.7の目安表を参照）

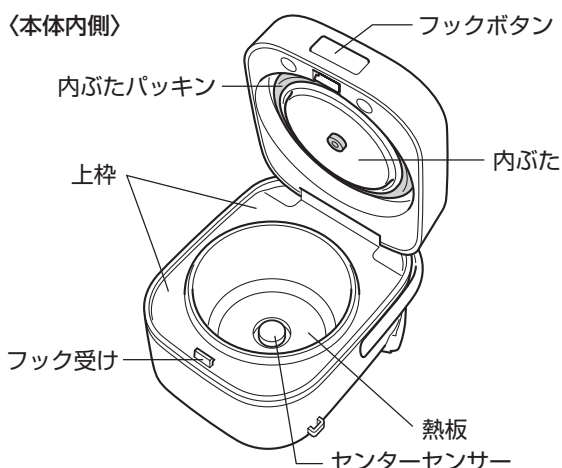


4 水滴・米つぶなどをふき取る

〈内なべ外側や縁〉



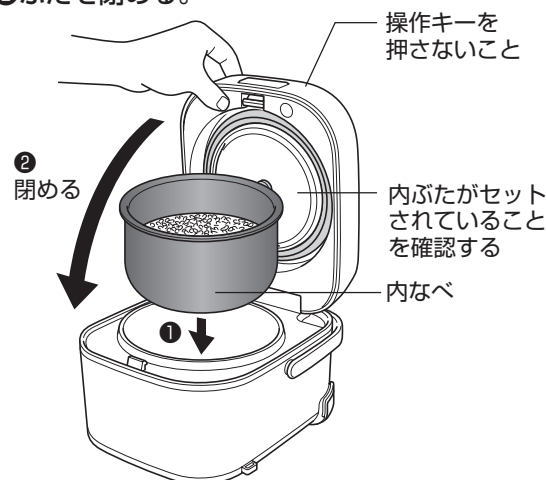
〈本体内側〉



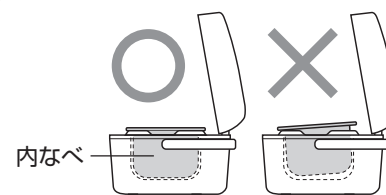
ご注意 熱板やセンサー・上枠・フック受け付近に付着したごはんつぶ・米つぶなどは必ず取り除く。ふたが閉まらなくなったり、炊飯中にふたが開いてやけどの原因。

5 内なべを本体にセットする

①傾きがないように正しく確実にセットする。
②ふたを閉める。

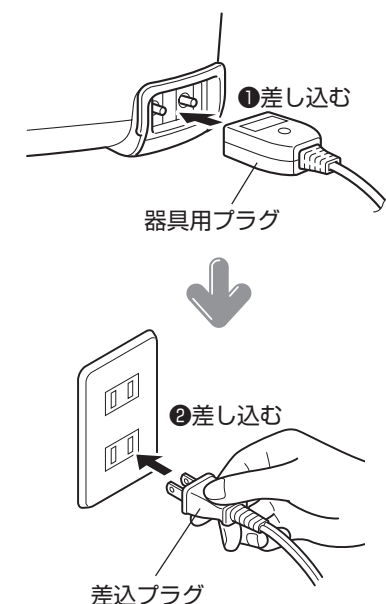


ご注意 ●内なべは正しく確実にセットする。



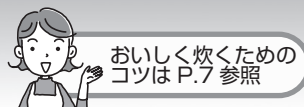
●ふたを閉めるときは、操作キーを押さないように注意する。

6 電源コードを接続する



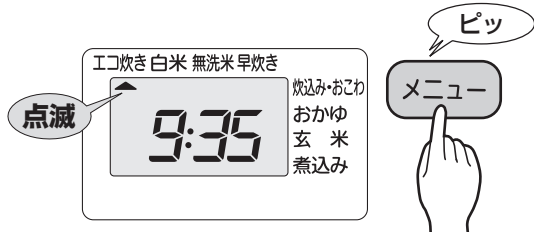
ご注意 保温ランプが点灯している場合は、**取消** キーを押して、消灯させる。

4 ごはんの炊きかた



1 [メニュー] キーを押して、炊きたいメニューに▲を合わせる

押すごとに、メニューが順に切り替わります。



※あらかじめメニューが選ばれている場合は、メニュー選択の必要はありません。

ご注意 「早炊き」は、「白米」に比べて、炊飯時間が短いので、かために炊きあがります。

分量について

具の分量については、P.7を参照してください。

炊飯時間の目安

エコ炊き	白米	無洗米	早炊き	炊込み・おかゆ	おかゆ	玄米
40～48分	40～55分	43～51分	23～38分	39～54分	60～66分	68～89分

※上記の時間は、すぐに炊いた場合のむらしあがりまでの時間です。
(電圧100V、室温23度、水温23度、水加減は標準水位)

※炊飯時間は、炊飯量、お米の種類、具の種類や量、室温、水温、水加減、電圧、予約タイマーを使用したときなどにより多少異なります。

2 [炊飯] キーを押す

炊飯が開始されます。



5 ごはんが炊きあがったら

「むらし」になると…

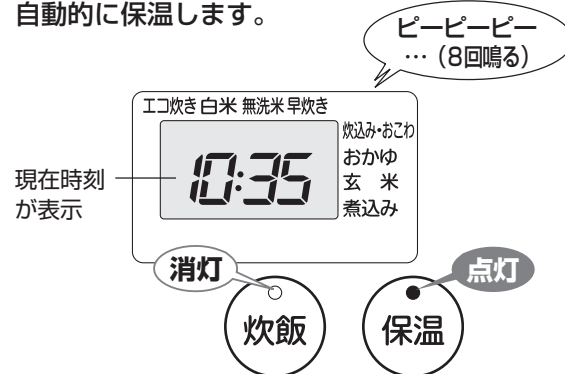
表示部にむらしあがるまでの残り時間が1分単位で表示されます。

※メニューによってむらし時間が異なります。



炊きあがると

自動的に保温します。



※「おかゆ」は炊きあがったら保温ランプが点滅します。保温はされませんので、早めにお召し上がりください。

ごはんをほぐす

炊きあがったら、必ずすぐにごはん全体をほぐしてください。

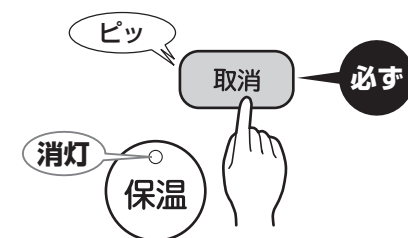
※内なべを、ミトンなどで押さえて行います。



ご注意 炊飯直後や保温中にふたを開けて、つゆが上杓や外などに流れ落ちた場合は、ふき取る。

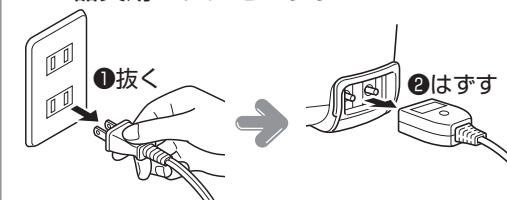
炊飯ジャーを使い終わったら…

1 [取消] キーを押す



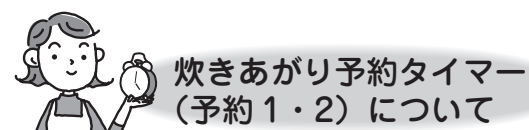
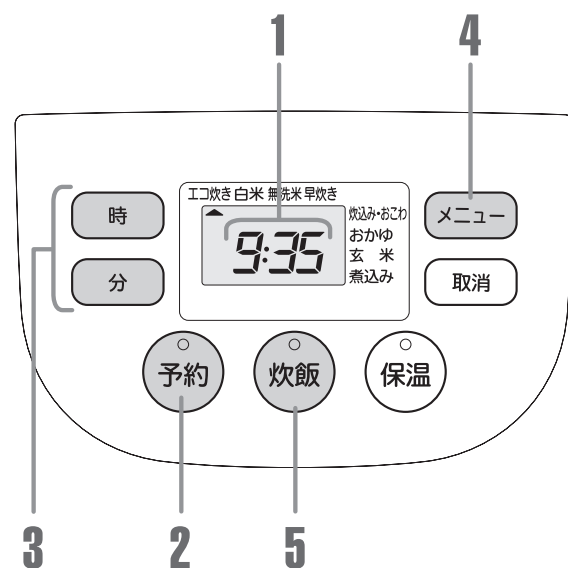
ご注意 保温を取り消さずに差込プラグを抜くと、次に使用するとき保温ランプが点灯して炊飯できません。

2 差込プラグを抜いて、器具用プラグをはずす



3 お手入れする (P.21～23 参照)

6 炊きあがり予約タイマー炊飯のしかた



食べたい時刻に炊きあげることができます。

- 「予約1」または「予約2」を選んで、時刻を合わせてセットすると、合わせた時刻に炊きあがります。
- 「予約1」「予約2」の2通りの時刻が記憶できます。
例えば「予約1」を朝食用、「予約2」を夕食用に設定できます。
- 一度設定した時刻はそのまま記憶します。

例えば、「予約1」で13:30に設定すると、
13時30分に炊きあがります。

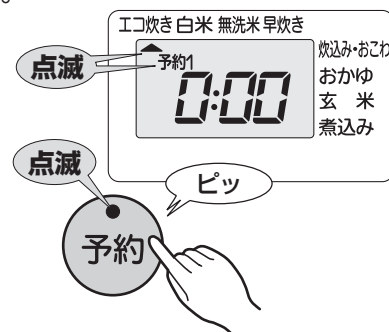
1 現在時刻を確認する

※現在時刻の合わせかたは、P.29参照。



2 「予約」キーを押して、「予約1」または「予約2」を選ぶ

押すごとに、「予約1」と「予約2」が切り替わります。



※前回設定した予約時刻が表示されますので、同じ時刻でタイマー予約する場合は、時刻合わせの必要はありません。

ご注意

- 下記の場合は、炊きあがり予約ができません。
 - ・「早炊き」「炊込み・おかゆ」「煮込み」の場合。
 - ・下表の時間未満の場合。

メニュー	タイマーセットができない時間
エコ炊き	1時間5分未満
白米	1時間5分未満
無洗米	1時間5分未満
おかゆ	1時間10分未満
玄米	1時間40分未満

- ・表示部の時計が「0:00」で点滅している場合。
- 同時調理(P.18)を行うときは、炊きあがり予約タイマー炊飯をしない。食材等が傷むおそれ。
- 保温ランプが点灯している場合は、「取消」キーを押して消灯させる。(点灯していると、予約できません。)

音

- 「予約」キーを押した後、約30秒間何もしないと「ピピピ」と音でお知らせします。
- タイマー炊飯ができない状態にセットされているときに、「予約」キーまたは「炊飯」キーを押すと、「ピピピ」と音でお知らせします。

3 「時」「分」キーを押して、炊きあげたい時刻を合わせる

※時刻は24時間で表示されます。



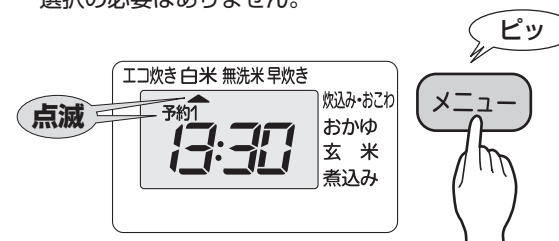
- 「時」キーは1時間単位、「分」キーは10分単位で合わせることができます。
- 押し続けると、早送りができます。

ご注意

腐敗の原因になるため、タイマー予約は12時間以内にする。

4 「メニュー」キーを押して、炊きたいメニューに▲を合わせる

※あらかじめメニューが選ばれている場合は、メニュー選択の必要はありません。



5 「炊飯」キーを押す

予約完了です。



※タイマーセットを間違えたときは、「取消」キーを押して、P.12の2からセットし直してください。

7 保温について

炊飯が終了すると自動的に保温に切り替わります。

■保温を中止するとき

〔取消〕キーを押す。
(保温ランプが消灯)



■再度保温するとき

〔保温〕キーを押す。
(保温ランプが点灯)



少量のごはんを保温するとき

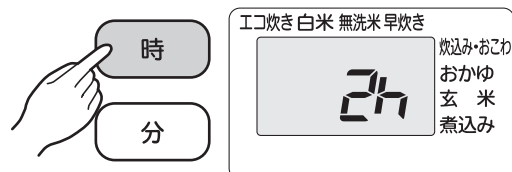
ごはんを内なべの中央に寄せて保温し、できるだけ早くお召し上がりください。

保温中の作動について

保温中は保温ランプが点灯します。

保温経過時間の表示について

保温中に〔時〕キーを押している間は、保温経過時間が1時間単位で表示されます。12時間を超えると、24時間まで点滅表示されます。



※24時間を超えると、「24」が点滅してお知らせします。

ご注意

●におい・パサつき・変色・腐敗や内なべの腐食などの原因になるため、下記のような保温はしない。

- ・保温中にコンセントを抜く
- ・冷やごはんの保温
- ・冷やごはんのつき足し
- ・しゃもじを入れたままの保温
- ・プラグを抜いての保温
- ・12時間以上の保温
- ・最小炊飯量以下の保温：0.5合
- ・白米（無洗米）以外の保温
- ・ごはんをドーナツ状にした保温
- ・ごはんを入れたまま保温を取り消す

- 「おかゆ」は、できあがったら〔取消〕キーを押して、すぐに取り出す。そのままにしておくと、のり状になったり、内ぶたについた露がおちてきてべたついたりしますので、早めにお召し上がりください。
- クッキングプレートや、クッキングプレートで調理したものを入れたまま保温しない。
- 内なべの縁・パッキン類にごはんつぶなどがついたときは、取り除く。乾燥・変色・におい・べたつきの原因。
- ご使用環境の厳しい状況の場合（寒冷地や周囲の温度が高い場合など）は、早めにお召し上がりください。
- 保温中のご飯の温度が低いと感じた場合は、再加熱（P.15参照）をしてください。

8 再加熱のしかた

保温中のごはんは、食べる前に再加熱するとあつあつのごはんになります。

ご注意

- ごはんが内なべの半分以上あるときは、量が多すぎて、充分にあたためられません。
- 下記のような状況で再加熱すると、ごはんがパサつきます。
 - ・炊きあがり直後など、ごはんが熱いとき。
 - ・ごはんが0.5合以下のとき。
 - ・3回以上くり返して再加熱したとき。

1 保温中のごはんをほぐす

2 小さじ1～2杯の打ち水を均一に行う



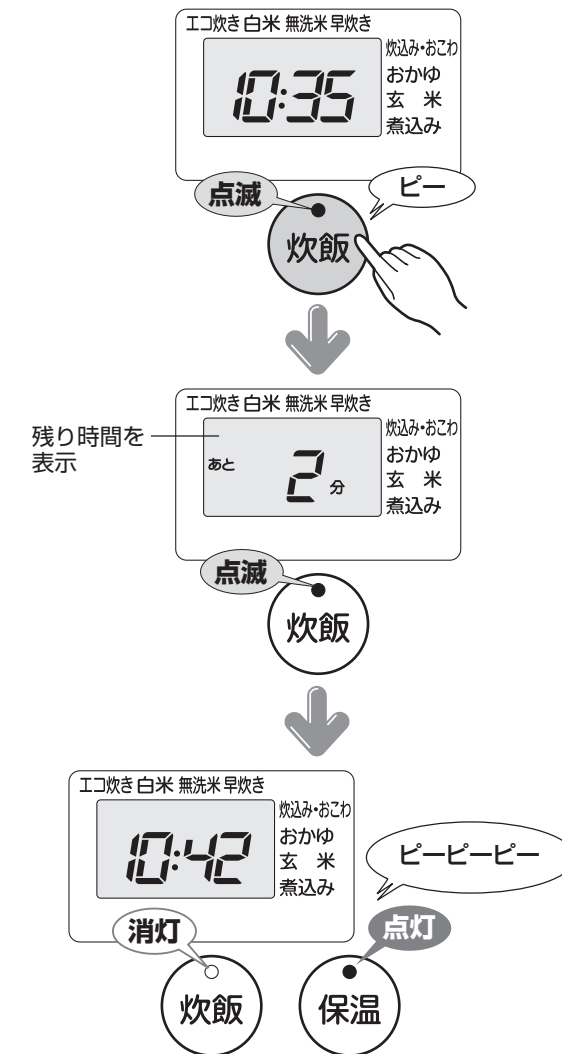
打ち水をする、と、パサつきを抑え、ふっくらと仕上がります。

3 保温ランプの点灯を確認する



※保温ランプが点灯していないと、再加熱ができません。点灯していないときは、〔保温〕キーを押す。(P.14参照)

4 炊飯 キーを押す



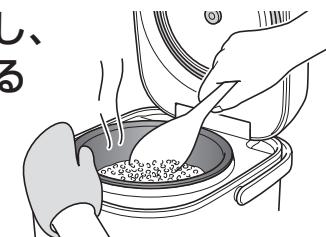
※再加熱をやめたい場合は、〔取消〕キーを押す。

音

ごはんが冷たい（約55度以下）ときは、再加熱ができません。「ピピピ…」と音でお知らせします。

5 加熱したごはん全体をよくほぐし、均一にする

※内なべを、ミトンなどで押さえて行います。



9 煮込み料理の作りかた(「煮込み」メニュー)

下記のようなお料理を手軽に作ることができます。お料理の作りかたは、付属のクックブックをご参照ください。

最初は沸とう温度に近い高温で煮た後、約93度に温度を下げしばらく煮込みます。その後さらに約88度に温度を下げ引き続き煮込みます。徐々に加熱温度を下げて煮込むことによって味のしみ込みを良くし、長時間加熱しても煮詰まる心配がありません。

メニュー例
野菜とチキンのポトフ、ぶり大根

「野菜とチキンのポトフ」「ぶり大根」の作りかたについては、付属のクックブックでご紹介しています。

- 【ご注意】**
- 付属のクックブックに記載されているメニュー以外の調理をすると、ふきこぼれる場合がありますので注意する。
 - 調味料が内なべの底にたまらないように、よくかきまぜてから調理する。
 - 煮汁で煮込む場合は、冷ましてから調理をはじめめる。
 - かたくり粉でとろみをつける場合は、調理の最後に入れる。
 - ちくわやかまぼこなどの練り物は、加熱するとふくれるので、入れる量を加減する。

調理するときの、基本的な操作手順

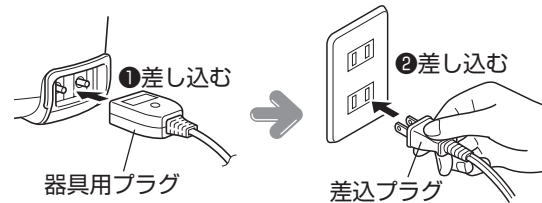
1 材料の下ごしらえをする

2 内なべに材料を入れ、ふたを閉める

【ご注意】 材料は、内なべ内側の「白米」の目盛を目安に入れる。(下記の表を参照) 最大量より多いと煮えなかったり、ふきこぼれたりします。また、最小量より少なくてもふきこぼれる場合がありますので注意する。

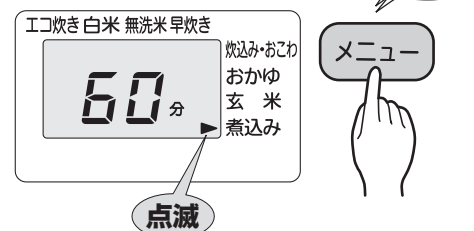
最大量	最小量
白米目盛 3以下	白米目盛 1以上

3 電源コードを接続する



【ご注意】 保温ランプが点灯している場合は、**【取消】** キーを押して、消灯させる。

4 「メニュー」キーを押して「煮込み」を選ぶ



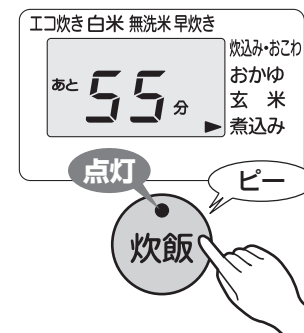
5 調理時間を合わせる

調理時間は、**【時】** **【分】** キーで合わせます。5～120分まで5分単位で設定できます。
※ **【時】** キーを押すごとに5分ずつ増え、
【分】 キーを押すごとに5分ずつ減ります。



6 「炊飯」キーを押す

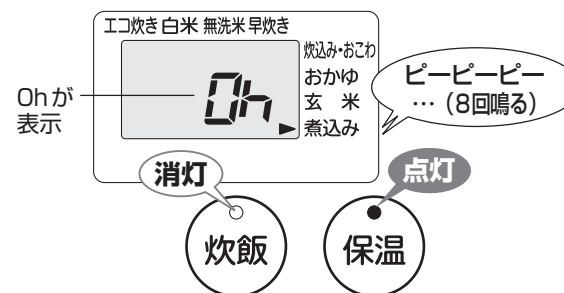
調理が始まります。



【ご注意】 途中でふたを開けない。

7 できあがったら

保温ランプが点灯し、表示部に「Oh」が表示されます。



※調理が足りない場合は、保温ランプが点灯している状態で**【時】** キーを押して追加の調理時間を合わせ、**【炊飯】** キーを押す。(最大30分を3回まで追加できます。)

【ご注意】 調理が足りない場合、追加で調理する前に**【取消】** キーを押さない。保温ランプの点灯が消え、引き続き調理できなくなります。押してしまった場合は、下記の手順で調理する。
(1) 内なべを取り出して、ぬらした布の上に置く。
(2) 本体のふたを開けたまま10分ほど放置し、本体と内なべを冷ます。
(3) 再度、内なべを本体にセットする。
(4) P.16の4からの要領で調理する。

※調理の保温中に温めなおしたいとき(食べ頃温度にしたいとき)は、保温ランプ点灯時に**【炊飯】** キーを押して再加熱する。再加熱の残り時間を表示し、再加熱が終了すると「ピーピーピー」と3回音が鳴ります。再加熱後は、保温ランプが点灯して保温時間を継続して表示します。

調理が終わったら…

1 **【取消】** キーを押す
【取消】 キーを押すと、保温ランプが消灯します。



2 P.23の要領でにおいを取り除く

※調理が終わって**【取消】** キーを押さなければ、そのまま保温を続け、1時間単位で1時間(1h)から6時間(6h)まで表示されます。6時間を超えると、「6」が点滅します。
※風味が落ちてくる場合があるため、6時間以上の保温はしないでください。

10 ごはんとおかずを同時に作る（同時調理）

クッキングプレートを使って、以下のことができます。

- ・クックブックに記載のおかずとごはんを同時に作る。
- ・ごはんを炊かずに、内なべに水を入れて調理する（P.20 参照）。
- ・市販のレトルト食品をあたためる（P.20 参照）。

お料理の作りかたは、付属のクックブックをご参照ください。

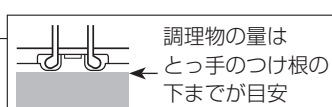
ご注意

- 付属のクックブックに記載されている量を超えて調理しない。ふきこぼれたり、うまく調理できないおそれ。
- 同時調理を行うときは、炊きあがり予約タイマー炊飯をしない。
- においの強いものを調理した場合は、においが残るおそれ。
- 色の強いものを調理した場合は、煮汁などでクッキングプレートに色がうつるおそれ。
- クッキングプレートの中で、包丁、ナイフ、フォークなど鋭利なものを使わない。

同時調理のアレンジを楽しんでいただくために

〈クッキングプレートに入れる具材のご注意〉

- 調理物を、クッキングプレートいっぱいに入れない。
- 調理物に蒸気があたるように、低くまんべんなく並べるか、すき間をあけて並べる（高さは、クッキングプレートの下図の位置までが目安）。



- 水やソースなどの液体は少なめにする（量が多いとあたたまりにくい）。
- 牛乳、生クリームなどを使用して分離したときは、よくかき混ぜる。
- ホットケーキミックスなど、ふくらむものは分量を控えめにする（クッキングプレートの深さの1/3が目安）。卵もふくらむので、分量に注意する（Mサイズの卵2個までが目安）。
- 根菜など、火が通りにくいものは、うすく切る。
- クッキングプレートを使っての調理は、蒸し調理のみ可能です。

※上記の点に注意しても加熱不足のときは、調理物を別の容器に移して電子レンジなどであたため直す（内なべ・クッキングプレートは電子レンジに入れない）。

同時調理するときの基本的な操作手順

1 材料の下ごしらえをして、クッキングプレートに材料を入れる

※できるだけ積み重ねずに、クッキングプレート全体に広げて並べるようにしてください。ふきこぼれたり、うまく調理できないおそれがあります。

※レトルト食品をあたためる場合は、レトルトパックをクッキングプレートに平らに置きます。

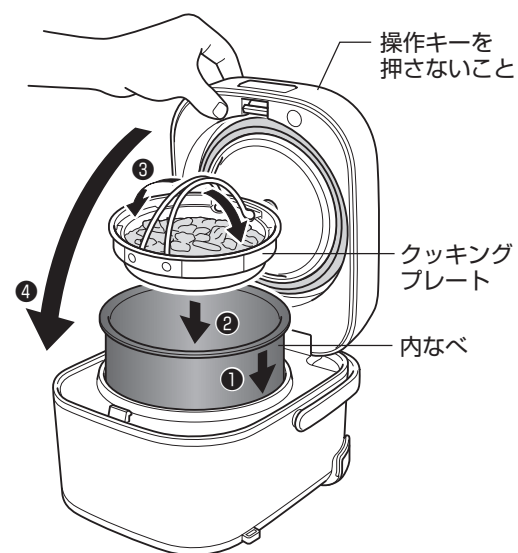
2 ごはんを炊く前の準備をする（P.8「1」～「4」参照）

ご注意

同時調理を行うときの炊飯量は、下記の表を参照。最大量を超えたり最小量より少ない量で炊飯しない。ふきこぼれたり、うまく調理できないおそれがあります。

最大量	最小量
1合	0.5合

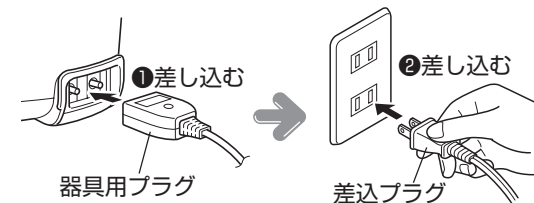
3 クッキングプレートを内なべにセットして、ふたを閉める



ご注意

- クッキングプレートは、必ず内なべにセットする。
- クッキングプレートをセットするときは、傾けないように注意する。
- クッキングプレートのとっ手は、ふたを閉める前に外側へ倒す。

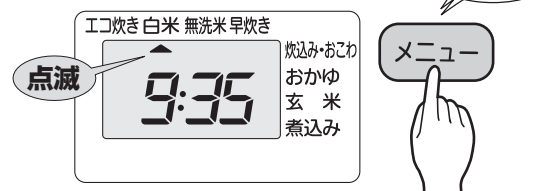
4 電源コードを接続する



ご注意

保温ランプが点灯している場合は、**（取消）**キーを押して、消灯させる。

5 **メニュー** キーを押して「白米」を選ぶ



ご注意

ごはん同時調理を行う場合、必ず「白米」を選ぶ。

6 **炊飯** キーを押す

同時調理が始まります。



ご注意

途中でふたを開けない。

7 できあがったら

自動的に保温します。



10 ごはんとおかずを同時に作る（同時調理）

8 クッキングプレートを取り出して、ごはんをほぐす



- ご注意**
- クッキングプレートを入れたまま保温しない。
 - 調理後、クッキングプレートを取り出すときは、熱くなっているので注意する。やけどの原因。
 - クッキングプレートを取り出すときに傾けない。煮汁などがこぼれてやけどの原因。
 - 取り出したクッキングプレートは、内なべに戻さない。腐敗やごはんが保温できない原因。

※加熱すると多量の水分や油が出る食材や、卵など加熱中に膨張する食材を調理したときは、煮汁の一部がごはんの流れ落ちる場合があります。

ごはんを炊かずに調理するとき

- ①白米の目盛 1 まで水を入れ、内なべにクッキングプレートをセットして、ふたを閉める。
- ②「煮込み」メニューを選ぶ。
- ③調理時間を合わせる。（P.16 参照）
料理に合わせて、調理時間を 20 ～ 30 分に合わせてください。
- ④できあがったら **取消** キーを押して、クッキングプレートを取り出す。

市販のレトルト食品をあたためるとき

市販のレトルト食品を、レトルトパックのままクッキングプレートに入れて、ごはんを炊きながら同時にあたためることができます（手順は、P.18「1」～P.20「8」参照）。

- ご注意**
- レトルト食品の内容量は、約250g以下。それより多いと、うまくあたまらない場合があります。
 - レトルトパックは平らに置き、クッキングプレートからはみ出さないようにセットする。
 - レトルトパックを取り出すときは、熱くなっているので注意する。やけどの原因。

同時調理が終わったら…

- 1 必ず **取消** キーを押す
取消 キーを押して、必ず保温を取り消してください。
- 2 P.23 の要領でにおいを取り除く

11 お手入れのしかた

- ご使用後は、いつまでも清潔にご使用いただくために、必ずその日のうちにお手入れしてください。また、お手入れは定期的に行ってください。
- 調理後にはにおいが残りやすいので、必ずその日のうちににおいを取り除いてください。（P.23 参照）

ご注意 必ず差込プラグを抜き、本体・内なべ・内ふた・スチームキャップが冷めてからお手入れする。

- ◆洗剤でお手入れするときは、台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）を使う。
※洗剤が残っていると樹脂などの劣化・変色の原因になるので、十分に洗い流す。
- ◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。

使うたびに洗うもの	内なべ 内ふた クッキングプレート 計量カップ スチームキャップ（2つの部分にはずす。P.22 参照） しゃもじ	①水またはぬるま湯で、スポンジで洗う。 ②乾いた布で水分をふき取り、充分に乾燥させる。
	ご注意 ●内なべは、スポンジの研磨粒子部分で洗わない。フッ素加工面がはがれる原因。 ●内なべに食器類などを入れ、洗いおけとして使わない。また、内なべを乾燥させるときに食器類の上にかぶせるなどして重ね置きしない。フッ素加工面が傷ついたり、はがれたりする原因。	
汚れるたびにお手入れする箇所	本体 上枠 ふた 熱板 フック受け センターセンサー 電源コード	●本体の外側・内側の汚れは、かたくしぼった布でふき取る。 ●電源コードは乾いた布でふく。 ●熱板やセンサーに、こげついたごはんつぶ・米つぶなどがついていている場合は取り除く。 ※取れにくい場合は、市販のサンドペーパー（320 番程度）で取り除き、かたくしぼった布でふき取る。 ●上枠やフック受け付近に付着したごはんつぶ・米つぶなどは取り除く。
	ご注意 ●本体内部へは、絶対に水が入らないようにする。 ●電源コードを水につけたり、水をかけたりしない。 ショート・感電・故障のおそれ。	

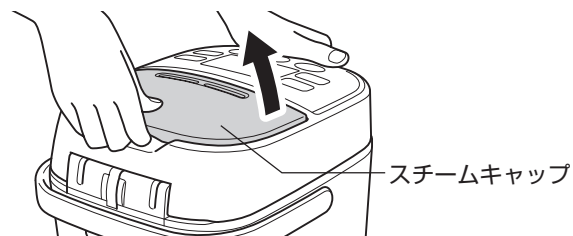
- ご注意**
- 腐食やにおいを防ぐため、内なべや内ふたはいつも清潔にする。
 - シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属へら・ナイロンたわしなどは使わない。
 - 各部を取りはずした後、お手入れする。
 - スチームキャップ・計量カップ・しゃもじを熱湯に浸さない。変形のおそれ。
 - 食器洗浄機や食器乾燥器などの使用はしない。変形するおそれ。
 - 雑穀（アマランサスなど）をまぜて炊いた後は、必ず内ふたやスチームキャップをお手入れする。
スチームキャップの蒸気孔が目詰まりして、ふたが開かなくなるなど、故障のおそれやうまく炊けない原因。

11 お手入れのしかた

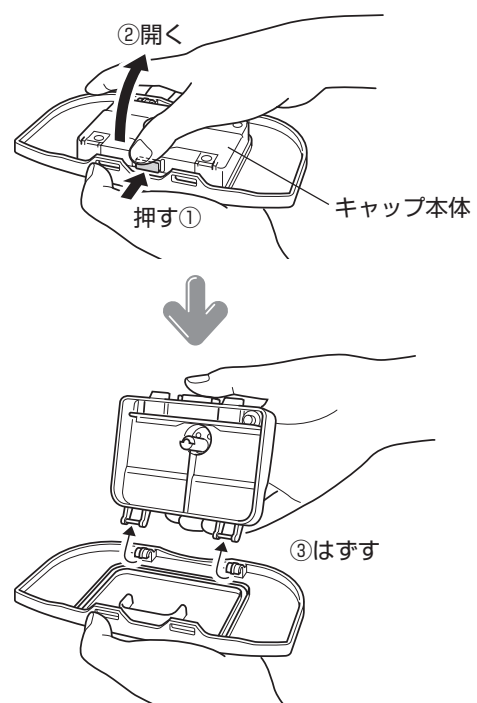
スチームキャップの取りはずし・取り付け

■取りはずしかた

①ふたのくぼみに指を入れ、引き上げてはずす。

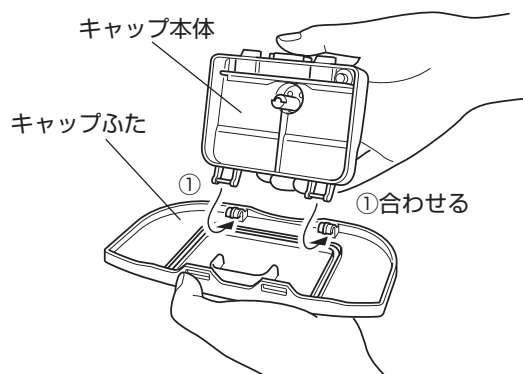


②スチームキャップを裏返し、キャップ本体を
図のようにはずす。

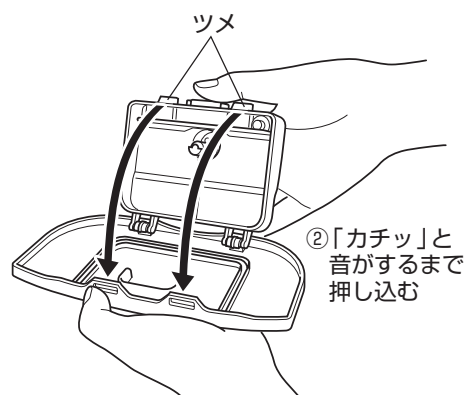


■取り付けかた

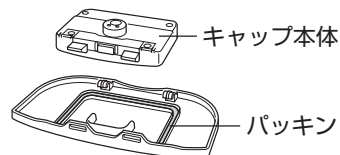
①キャップ本体を、キャップふたに引っ掛ける。



②「カチッ」と音がするまで押し込む。



③確実に、本体に取りつける。



●注意

●スチームキャップのパッキンがはずれたときは、奥まできっちりめ込む。
※取り付けにくい場合、パッキンに水を少しつけるとつけやすくなります。

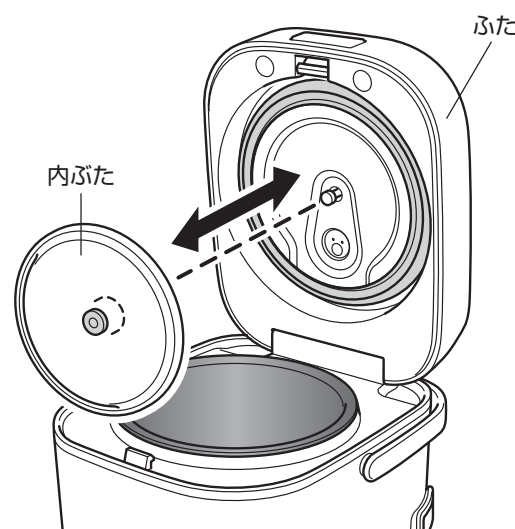
●必ずパッキンをセットして使う。
セットしないと、蒸気がもれてうまく炊飯できない原因。

●炊飯直後は、スチームキャップの中に熱い露がたまっているので注意する。

内ぶたの取りはずし・取り付け

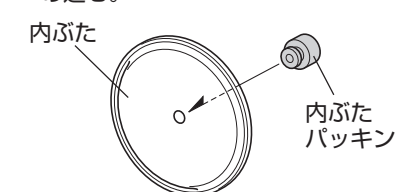
手前に引いてはずす。

※取り付けは、取りはずしの逆手順。



●注意

●内ぶたパッキンは引っぱらない。
はずれたときは、奥まできっちりめ込む。



●ふたパッキンは引っぱらない。
はずすと、再度取り付けられなくなります。



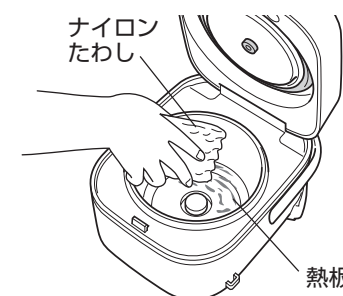
熱板の汚れの取り除きかた

ご使用中、ふたなどから露が流れ落ち、熱板にシミのような汚れがつくことがあります。

性能上、支障はありませんが、汚れが気になる場合は下記のようにお手入れしてください。

①ナイロンたわしに市販のクリームクレンザーを少量つけ、
熱板のシミができた箇所を磨く。

②湿らせたキッチンペーパーや布で、汚れをふき取る。



においの取り除きかた（炊飯ジャーやクッキングプレートに、においがついた場合）

■本体

①内なべに水を7～8分目入れて、「白米」メニューで「炊飯」キーを押す。
保温に切り替わったら、「取消」キーを押す。

調理後やにおいが気になるときは、クエン酸（約20g）を熱湯に入れて行くと、よりににおいが取り除かれます。
※においによっては、完全に落ちない場合があります。完全に落ちない場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様相談窓口までご相談ください。

②内なべ・内ぶた・スチームキャップを、台所用合成洗剤で洗った後、充分に水洗いする。

③風通しの良い場所で本体、各部を乾燥させる。

■クッキングプレート

クッキングプレートを熱湯に入れて、約1時間つけおきする。

12 うまく炊けない？と思ったら

炊きあがったごはん、炊飯中、保温中、再加熱したごはんがおかしいときは、次の点をお調べください。

お調べいただくこと		理由										
		こんなとき										
炊きあがったごはんが	かたすぎる	●		●	●	●			●	●	●	
	やわらかすぎる	●	●			●	●		●	●	●	
	生煮えになる	●			●	●		●	●	●		
	しんがある	●			●	●		●	●			
	おこげができる	●	●	●		●	●		●	●		
炊飯中に	蒸気がもれる	●			●				●			
	吹きこぼれる	●			●	●			●			
	炊飯時間が長い	●			●	●			●	●		
参照ページ		7・8・30	—	—	7・8・30	10・13	—	11	8・21～23	—	30	11

お調べいただくこと		理由									
こんなとき											
炊きあがったごはんが	かたすぎる			●			●	●			●
	やわらかすぎる			●	●	●	●	●	●		
	生煮えになる			●				●	●		
	しんがある			●				●	●		●
	おこげができる		●	●	●		●		●		●
炊飯中に	ぬか臭い		●								
	蒸気がもれる	●					●				●
	吹きこぼれる	●	●					●			●
	炊飯時間が長い	●									
参照ページ		8・21～23	7・8	8	—	—	9・21～23	7	—	—	21～23

こんなとき	理由
うすい膜ができる	オブラート状のうすい膜は、でんぷんが溶けて乾燥したもので害はありません。
ごはんが内なべにこびりつく	やわらかいごはんやねばりけがあるごはんは、つきやすいことがあります。

お調べいただくこと		理由								
こんなとき										
保温中のごはんが	におう		●	●		●	●		●	●
	変色する		●		●	●		●		●
	パサつく	●	●		●	●		●		●
	ベタつく	●	●	●	●	●			●	●
	再加熱したごはんがパサつく	●	●					●		
参照ページ		7・8・30	8・21～23	30	11	8・21～23	7・8	15	12・13	14

お調べいただくこと		理由								
こんなとき										
保温中のごはんが	におう	●	●		●	●	●		●	●
	変色する	●	●	●	●	●				
	パサつく	●	●	●	●	●				
	ベタつく	●	●		●	●				●
	再加熱したごはんがパサつく		●				●			
参照ページ		14	14・15	14	14	14	21～23	15	17・23	—

13 煮込み料理や同時調理がうまくできない?と思ったら

「煮込み」メニューで調理したものや、クッキングプレートを使って同時調理したものがおかしいときは、次の点をお調べください。

お調べいただくこと			こんなとき										
			材料の種類・分量を間違えた	材料を最大量の目安より多く入れた	材料を最小量の目安より少なく入れた	調理時間が短かった	調理時間が長かった	パッキン類や内なべの縁などにこげついたごはんつぶ・米つぶなどがついている	ふたが確実に閉まっていない	器具用プラグがはずれたり、長時間の停電があった	クックブックに記載の量以上の材料や調味料などを入れた	クッキングプレートに材料を均一に並べずに積み重ねて入れた	白米0.5合または1合以外のメニューや炊飯量で炊飯を行った
煮込みメニュー	煮えない		●	●		●		●	●	●			
	ふきこぼれる		●	●	●								
	煮詰まる		●		●		●						
同時調理メニュー	炊きあがったごはんが	かたすぎる							●	●	●		●
		やわらかすぎる							●	●	●		●
		生煮えになる								●			●
		しんがある								●			●
		おこげができる								●	●	●	●
		におう									●	●	●
		べたつく									●	●	●
	調理物が	かたすぎる	●					●	●	●	●	●	●
		やわらかすぎる										●	●
		加熱が不十分	●					●	●	●	●	●	●
		ごはんの流れ落ちる	●								●	●	●
	炊飯中に	蒸気がもれる						●	●		●	●	
		ふきこぼれる						●			●	●	●
		炊飯時間が長い						●		●	●		●
参照ページ			16			16・17		8・21～22	9・21～22	30	18	18	19

14 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、ご確認ください。

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください	参照ページ
ごはんが炊きあがらない・調理できない	器具用プラグが本体のプラグ差込口に、差込プラグがコンセントに差し込まれていますか。	プラグを確実に差し込む。	2・9・16・19・29
セットした時刻に炊きあがっていない	現在の時刻が正しくセットされていますか。 P.24の「炊飯時間が長い」の項目	時刻を正しくセットする。 を確認して、処置する。	29
炊きあがり予約タイマーのセットができない	現在の時刻が正しくセットされていますか。	時刻を正しくセットする。	29
	表示時間が「0：00」で点滅していませんか。	現在時刻をセットする。	29
	「早炊き」「炊込み・おこわ」「煮込み」を選択していませんか。	「早炊き」「炊込み・おこわ」「煮込み」はタイマーセットできません。	12・13
	タイマーセットができない時間を選択していませんか。	タイマーセットの可能な時間でタイマー炊飯する。	
表示部がくもる	パッキン類や内なべの縁に、こげついたごはんつぶ・米つぶなどがついていませんか。	きれいに取り除く。	8・21～23
	内なべの外側がぬれていませんか。	乾いた布でふき取る。	
再加熱できない	〔炊飯〕キーを押したら「ピピピ」と警告音がする。	ごはんが冷めています。約55度以下のごはんは再加熱できません。	15
	保温ランプが消えていませんか。	〔保温〕キーを押し、保温ランプの点灯を確認してから、再度〔炊飯〕キーを押す。	
炊飯中・むらし中・保温中・再加熱中に音がする	「カチカチ」という音。	マイコン制御の音です。故障ではありません。	6
	「ピチピチ」という音。	熱により金属が収縮してこすれ合う音です。故障ではありません。	
	水のはじける音。 (炊飯中・むらし中のみ)	故障ではありません。	
	上記の音とはまったく異なった音がする。	お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。	—
炊きあがり予約タイマーのセットをしているときに、「ピピピ」と音がする	〔予約〕キーを押してから、約30秒間何もしないと音でお知らせします。	続けてタイマーセットを行う。	12・13
同時調理すると内ぶたに調理物が付着する	卵を使った料理などを調理すると、加熱により膨らんだ食材が内ぶたに付着することがあります。気になる場合は材料の量を減らしてください。		—
本体内に、水や米が入ってしまった	故障の原因になりますので、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。		—
時刻合わせの際、〔時〕または〔分〕キーを押しても時刻セットモードにならない	炊飯中・保温中・タイマー予約中・再加熱中は、時刻合わせできません。		29
表示部に線状の黒いにじみがある	表示部に、静電気によるにじみが出ますが、故障ではありません。気になる場合は、かたくしぼった布でふき取ってください。静電気が除電され、にじみが軽減されます。		6

困ったときは

14 故障かな？と思ったら

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください	参照 ページ
保温ランプが点滅する	「おかゆ」のメニューを選択していませんか。	そのままにしておきますと、おかゆがのり状になったり、べたついたりしますので、早めにお召し上がりください。	11・14
保温中に〔時〕キーを押すと保温経過時間が点滅する	12時間以上、保温を続けていませんか。	保温時間が12時間を超えると、保温経過時間が点滅してお知らせします。	14
保温経過時間が点滅する	煮込み料理を6時間以上保温していませんか。	保温時間が6時間を超えると、保温経過時間が点滅してお知らせします。	17
プラグを抜くと、現在時刻や予約時刻、保温経過時間の記憶が消える	プラグを差し込んだときに、表示部に「0：00」が点滅していませんか。	リチウム電池が切れています。お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。	6
ふたが閉まらない、または炊飯中にふたが開く	上枠・内ふたパッキン付近にごはんつぶ・米つぶなどが付着していませんか。	きれいに取り除く。	8・21～23
キーを押しても反応しない	器具用プラグが本体のプラグ差込口に、差込プラグがコンセントに差し込まれていますか。 保温ランプが点灯していませんか。	プラグを、確実に差し込む。 〔取消〕キーを押し、保温を取り消してから操作する。	2・9・16・19・30 9
樹脂などのにおいがする	使いはじめのうちは、樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。		—
プラスチック部分に線状や波状の箇所がある	樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。		—

こんな表示が出たときは

表 示	こう処置してください	参照 ページ
「Err」が表示され、「ピーー」と音が鳴り続いたり、「ピピピピピ…」という音がする 	本体の異常です。プラグを抜いた後、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。	—

樹脂成形品・パッキンについて

※熱や蒸気にふれる成形品やパッキンは、ご使用にともない傷んできます。お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口までお問い合わせください。

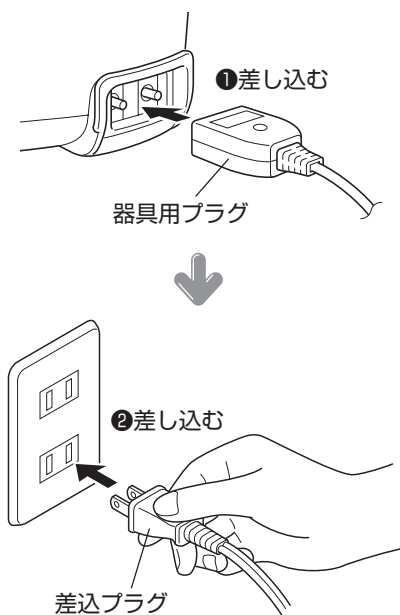
現在時刻の合わせかた

時刻は24時間で表示されます。

※炊飯中・保温中・タイマー予約中・再加熱中は、時刻合わせできません。

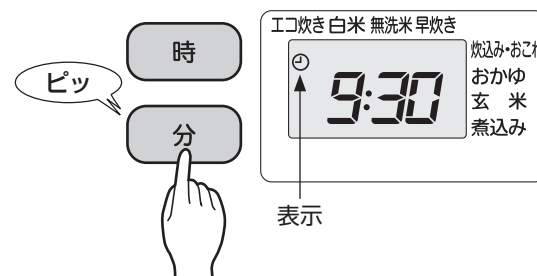
例：「9：30」を「9：35」に合わせる場合

1 電源コードを接続する



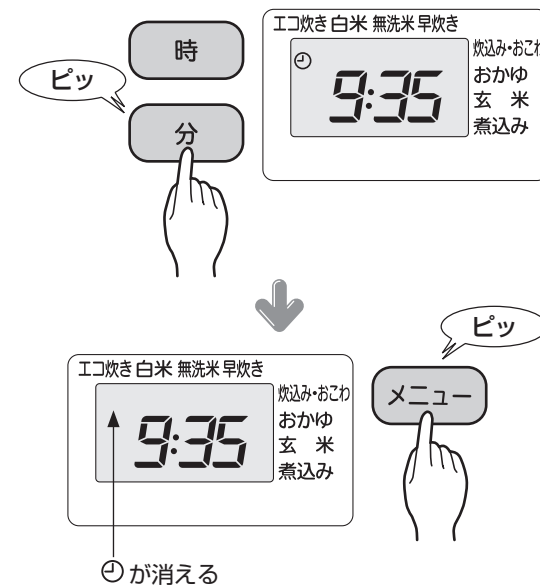
2 時刻セットモードにする

〔時〕または〔分〕キーを押すと、⌚が表示されます。



3 時刻を合わせる

- 「時」は〔時〕キー、「分」は〔分〕キーを押して合わせます。
- 押し続けると早送りになります。
- 時刻を合わせ終わってから、〔メニュー〕キーを押して、時刻合わせ完了です。



※時刻合わせを途中でやめたいときは〔取消〕キーを押す。

仕様

サイズ			0.54L (3合) タイプ
電 源			100V 50-60Hz
定格電力 (W)			375
省エネ法関連表示 *1 *2 *3	最大炊飯容量 (L)		0.54
	区分名		E
	蒸発水量*4 (g)		20.9
	年間消費電力量 (kWh/年)		40.1
	1 回当りの炊飯時消費電力量*5 (Wh)		98.0
	1 時間当りの保温時消費電力量*5 (Wh)		11.1
	1 時間当りのタイマー予約時消費電力量 (Wh)		0.47
	1 時間当りの待機時消費電力量 (Wh)		0.42
炊飯容量 (L)	エコ炊き		0.09～0.54 (0.5～3合)
	白 米		0.09～0.54 (0.5～3合)
	無洗米		0.09～0.54 (0.5～3合)
	早炊き		0.09～0.54 (0.5～3合)
	炊込み		0.09～0.36 (0.5～2合)
	おこわ		0.09～0.36 (0.5～2合)
	おかゆ	全がゆ	0.09～0.18 (0.5～1合)
		五分がゆ	0.09 (0.5合)
	玄 米		0.09～0.36 (0.5～2合)
外形寸法*6 (cm)		幅	23.3
		奥 行	28.3
		高 さ	20.2
本体質量*6 (kg)			3.1
コードの長さ*6 (m)			1.2

- *1 実際にお使いになるときの消費電力量は、使用頻度・使用時間・お米の量・選んだメニュー・周囲の温度などによって変化しますので、あくまでも目安としてご覧ください。

*2 「電気ジャー炊飯器」の家庭用品品質表示法に基づく省エネ法関連表示。

*3 年間消費電力量は、省エネ法・特定機器「電気ジャー炊飯器」の測定方法による数値です。(区分名および各表示値も同法に基づいています。)
- *4 蒸発水量は、1 回当りの炊飯時に炊飯器機体外へ放出した水の質量であり、省エネ法の目標基準値を算出するために用いる数値です。

*5 1 回当りの炊飯時消費電力量は「エコ炊き」メニュー、1 時間当りの保温時消費電力量は「エコ炊き」メニュー時の電力量です。(工場出荷時)

*6 おおよその数値です。

- 時計は、室温・使いかたによって1 月に約30 秒から120 秒の差が生じる場合があります。
 - 1 カップ=約1 合 (約150g) です。

器具用プラグがはずれたときや、停電があったとき

炊飯（再加熱）中・保温中・タイマー予約中に、器具用プラグが誤ってはずれた場合は、すぐに差し込んでください。電源が切れる前の動作を続けます。

また、万一停電があっても再び通電されると機能は正常に働きます。

こんなとき器具用プラグがはずれたり、停電になったら	再び通電されると
タイマーセット中	そのままタイマーが作動します。(停電している時間が長く、セット時刻を過ぎている場合は、すぐ炊き始めます。)
炊飯(再加熱) 中	炊飯(再加熱) を続けます。
保温中	保温を続けます。

※条件によっては、ごはんがうまく炊けなかったり、保温の温度が低下することがあります。

消耗品・別売品のお買い求めについて

- パッキン類は消耗品です。使いかたによって差がありますが、ご使用にともなって傷んできます。
 - 内なべのフッ素加工は、ご使用にともない消耗し、はがれることがあります。(P.4 参照)
- 消耗品について、汚れやににおい・破損がひどくなったときは、以下のいずれかで買い求めできますので、ご相談ください。

 - 買い上げの販売店
 - タイガーお客様ご相談窓口(下記「連絡先」参照)
 - 消耗品・別売品のご購入専用ホームページ(下記「連絡先」参照)

保証とサービスについて

- ※ 修理を依頼される前にまず「うまく炊けない?と思ったら」(P.24・25)・「煮込み料理や同時調理がうまくできない?と思ったら」(P.26)・「故障かな?と思ったら」(P.27・28) ・「こんな表示が出たときは」(P.28)をご覧ください。それでも不具合の場合は、下記に基づき、買い上げの販売店にご相談ください。
- 1 保証書の内容のご確認と保管のお願い**
保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、「販売店印および買い上げ日」をご確認の上、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。
 - 2 保証期間は買い上げの日から1年間です。(消耗品は除きます。)**
保証書の記載内容に基づき修理(交換^{注1})いたします。くわしくは保証書をご覧ください。

- 3 修理(交換^{注1})を依頼されるとき**

保証期間内

…… おそれいりますが、製品に保証書を添えて、買い上げの販売店にご持参ください。

保証期間を過ぎています

…… まず、買い上げの販売店にご相談ください。修理(交換^{注1})によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理(交換^{注1})いたします。ご相談の際、次のことをお知らせください。
①製品名 ②品番 ③製品の状況(できるだけくわしく)

- 4 炊飯ジャーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。**

- 5 修理料金とは**
修理料金とは、おもに技術料と部品代で構成されています。

技術料

…… 不具合の原因を診断する作業、故障箇所を修復する作業(修理および部品交換・調整・修理後の点検など)の料金です。

部品代

…… 製品の修復に使った部品の代金です。

- 6 その他製品に関するお問合せ、ご質問がございましたら、買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口(下記)までご相談ください。**
- 本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために、一部予告なく変更することがあります。
- 注1)交換は、内なべのみ対象となります。

連絡先

タイガー魔法瓶株式会社

本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は

お客様ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ
TEL(06)6906-2121

●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除きます。)

有料でご案内させていただいております。

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。
ホームページアドレス <http://www.tiger.jp/>
消耗品・別売品のご購入ホームページ <http://www.tiger.jp/shop.html>